

2. 区民一人当たりの特別区税・特別区交付金の推移（23区比較）

主要一般財源である特別区税と特別区交付金の区民一人当たりの金額は、前年度に比べ台東区は減少、23区全体としても減少となった。

台東区と23区全体の主要一般財源（特別区税＋特別区交付金）の推移を、区民一人当たりの金額で示すとともに、平成13年度を100とした場合の指数で比較した。

区民一人当たりの金額は、過去10年間いずれも台東区が23区全体を上回ったまま推移している。

平成22年度については、景気低迷の影響を受け、特別区税が減となったことや国民健康保険事業助成費などの算定額の減少により特別区交付金が減となったことなどにより、前年度と比べて金額で2万3千円、指数で9ポイントの減となった。また、23区全体においても、金額で7千円、指数で3ポイントの減となっている。

区民一人当たりの主要一般財源（特別区税・特別区交付金）

単位：千円

区分	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
台東区	274	261	253	250	257	282	291	298	268	245
(対前年度比較)	1	△13	△8	△3	7	25	9	7	△30	△23
23区	196	187	186	188	197	213	225	224	206	199
(対前年度比較)	1	△9	△1	2	9	16	12	△1	△18	△7

平成13年度を100とした場合の主要一般財源（特別区税・特別区交付金）の推移

区分	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
台東区	100	95	92	91	94	103	106	109	98	89
23区	100	95	95	96	101	109	115	114	105	102

主要一般財源(特別区税+特別区交付金)の推移
(平成13年度を100とした場合)

□台東区

■23区

